

科目ナンバリング		U-LAS13 10010 LJ60					
授業科目名 <英訳>	基礎有機化学II Basic Organic Chemistry II			担当者所属 職名・氏名	人間・環境学研究科 教授 藤田 健一		
群	自然科学科目群		分野(分類)	化学(基礎)		使用言語	日本語
旧群	B群	単位数	2単位	週コマ数	1コマ	授業形態	講義(対面授業科目)
開講年度・ 開講期	2026・前期		曜時限	月5		配当学年	主として2回生 対象学生 理系向
<b>[授業の概要・目的]</b>							
理系学生を対象として、有機化学の基礎を修得することを目的とする。有機化合物を題材として、物質を構成する分子の構造と反応性の統一的理解を目標とし、有機化学の基本的概念を論述する。基礎有機化学Iで学んだ事柄を基本として、官能基を有する化合物の化学を中心に解説する。							
<b>[到達目標]</b>							
分子構造と有機化学反応の関係を、系統的かつ論理的に理解することを目標とする。							
<b>[授業計画と内容]</b>							
基本的には指定教科書の単元に従って以下のように講義を進める予定である。ただし、講義の進行度合いに応じて時間配分などを変えることがある。							
<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 有機ハロゲン化合物の性質と反応【3週】 求核置換反応など</li> <li>2. アルコール・フェノールの性質と反応【2週】</li> <li>3. エーテルの性質と反応【2週】</li> <li>4. アルデヒド・ケトンの性質と反応【2週】 求核付加反応など</li> <li>5. カルボン酸とその誘導体の性質と反応【3週】 求核アシル置換反応など</li> <li>6. アミンの性質と反応【2週】</li> <li>7. フィードバック【1週】</li> </ol>							
<b>[履修要件]</b>							
過去に基礎有機化学IまたはAの単位を取得済みであること。							
<b>[成績評価の方法・観点]</b>							
定期試験(筆記)80%と、平常点(演習問題・レポート提出状況)20%、により評価する。							
<b>[教科書]</b>							
山口良平, 山本行男, 田村 類 『ベーシック有機化学(第2版)』(化学同人) ISBN:978-4-7598-1439-2							
<b>[参考書等]</b>							
(参考書) 入江・津江編著他 『有機化学要論 - 生命科学を理解するための基礎概念』(学術図書出版社) ISBN:978-4-7806-0479-5 山本行男 『第2版 クリック!有機化学』(化学同人) ISBN:978-4-7598-1812-3							
-----基礎有機化学II(2)へ続く-----							

## 基礎有機化学II(2)

### [授業外学修（予習・復習）等]

授業中に次回の講義内容を示すので、事前に教科書を読んでおくこと。また、教科書の章末問題等を活用して、講義内容の復習に努めること。

### [その他（オフィスアワー等）]

【注意1】本科目は、前期に開講する「基礎有機化学II」です。

【注意2】理学部、工学部理工化学科、及び薬学部の再履修生は該当するクラス指定の基礎有機化学IIを受講してください。

### [主要授業科目（学部・学科名）]

総合人間学部、理学部